

渋谷ギター音楽院

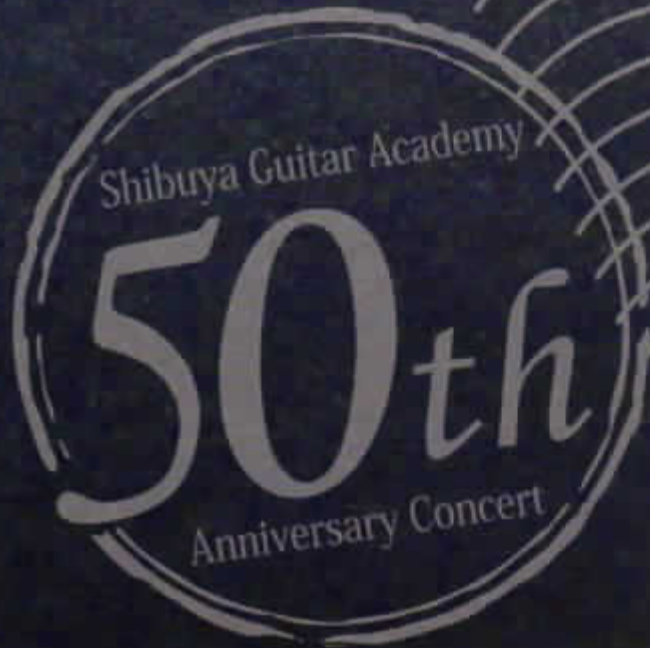
発表会・大同窓会コンサート

Shibuya Guiter Academy 50th Anniversary Concert

Program

2012. 11/24 [土]
SAT

札幌コンサートホール Kitara
小ホール
121124



—ギターの音色にこだわって50年—にあたって

本日はお忙しい中「発表会&大同窓会コンサート」にお越しいただきまして誠にありがとうございます。

2008年6月、父 渋谷忠三が突然他界し大混乱の中、教室を受け継ぎ5年目となりました。生徒の皆さん、多くのOB・OGの皆さんのご協力や励ましに支えられ、なんとか教室活動を継続出来ます事、この場を借りてお礼申し上げます。

実に25年ぶりに正式なホールで発表会を行います、そのいきさつを父のギターとの出会いを交えてお話しさせていただきます。

父が生まれたのは昭和11年、およそクラシック音楽とは無縁の、今で言う運送業を営む家庭に育ちます。この年代の方々なら誰もが耳にしたラジオから流れる古賀メロディーのギターの音色に魅せられます。教室に通うわけではなく—というより、その当時札幌にはギター教室は無かったようです—兄のつまびく様子を真似たり、耳覚えしては弾いていました。

中学生の頃、近くのお寺の住職がギターを弾くそうだと聞きつけ少しの間手ほどきを受けこの時古賀メロディーだけではなくクラシック音楽を奏でるギターを知る事になります。

東京から移住された先生が札幌でギター教室を始められたのが昭和29年の事。ごく当たり前に就職し数年が経った頃、この教室の門をたたき本格的にクラシックギターを学び始めます。大好きなギター、猛練習の日々、元来の好奇心旺盛で研究熱心だったのも手伝ってメキメキ腕を上げていきました。「寝てもさめてもギターばかり弾いていた。遅く始めた分を取り返すかのようにね。本当によく勉強したと思うよ。」と一番近くで見てきた私の母は振り返っています。

サラリーマン生活9年の後、昭和37年渋谷ギター音楽院を開設。その後の様子は右の50年史をご覧ください。そして、昭和62年(1987)第30回発表会を最後に音楽ホールでの発表会に終止符を打ちます。

父は何よりギターの音色や本音で弾く(音楽を奏でる)事にこだわった人でした。人前で演奏することはどんな場所でも緊張する。始めたばかりの初心者も、10年選手のベテランも生徒全員に自分らしく、好きな曲で独奏を経験してほしい。そんな思いから場所を街の小さな会場に変え非公開で親密な発表会へと変化していきました。この親密な発表会はこれからも大切な行事の1つとなるでしょう。

50年の間「女性ギター合奏団」を皮切りに「アミゴス」「ほろろん村合奏団」「ドルチェ」など複数の合奏グループが出来、現在は「ドルチェ」が約33名で活動を継続しています。

本日は各グループのOB・OGが20数名と当教室にとっては特別なサプライズゲストお二人も駆け付けて下さり、大変感激しております。

出演の皆さん、立派なホールであってもかしこまったり気おくれする事なく自分を信じて心から楽しんで演奏してほしいと願っています。

ご来場の皆様におかれましては長時間となりますが、激励の拍手を送っていただけますと幸いです。

平成24年11月24日

渋谷 環

渋谷ギター音楽院 50年のあゆみ

1962 (昭和37) 年



札幌市澄川136番地(現在の南区澄川2条3丁目)で「渋谷ギター音楽院」を開設

1965 (昭和40) 年



渋谷忠三門下生・木島正門下生による「第1回合同発表会」を開催

1966 (昭和41) 年



スペインの巨匠ナルシソ・イエベス札幌公演時、3本指奏法の秘訣を聞き大興奮

1973 (昭和48) 年

「渋谷忠三ギターリサイタル」を開催(共済ホール)
札幌交響楽団有志をバックにギターコンチェルトを演奏

当時のプログラム→



1978 (昭和53) 年



「第20回記念 渋谷ギター音楽院発表会」を開催(自治会館ホール)
渋谷親子による二重奏の様子

1980 (昭和55) 年



スペインの巨匠、ホセ・ルイス・ゴンサレス(写真左)が教室にやってくる コンサート後にもかかわらず、素敵な演奏をたくさん聴かせてくれ、皆、大感激!

1982 (昭和57) 年



「ドルチェ」初の東京公演
「第2回ギターアンサンブルフェスティバル」に出演(東京 日本青年会館ホール)



控室でギタロンの調弦

1987 (昭和62) 年



「第30回 渋谷ギター音楽院発表会」を開催(札幌サンプラザホール)
OB・OGも参加し、節目となる盛大な会だった

札幌藻岩山の南山麓に「ボロロン村」の開塾・野外ステージの建設を始める

始めは雑草との格闘→



野外ステージを生徒たちと手作り

1989 (平成1) 年～1995 (平成7) 年

ボロロン村の野外ステージにて「ボロロン村さくらんぼ音楽会」を開催(全7回)



記念すべき第1回の様子
200名を超えるお客様が来村
ソロやアンサンブル、ゲストにフラメンコギタリスト、ソプラノ歌手など多彩な演目で楽しい1日となった

2004 (平成16) 年



「ドルチェ」午後のコンサート」～ギターの音色にこだわって30年～を開催(札幌コンサートホール Kitara) OB・OGが裏方を買って出てる
「ドルチェ」メンバーで小編成を組み、モーツァルトの名曲、アイネクライネ・ナハトムジークも演奏

2005 (平成17) 年

ドルチェ「第17回 日本ギター合奏フェスティバル」に出演(川口リリアホール)

2006 (平成18) 年

ドルチェ「第18回 日本ギター合奏フェスティバル」に出演(練馬文化センターホール)
当時の在籍メンバー34名全員で参加、十八番のエスパニア・カーニを熱演



演奏終え会心の笑顔 解散後、メンバーはおもいおもいに東京観光を楽しんだ

2010 (平成22) 年

渋谷ギター音楽院内に「ギターサロン ドルチェ」を開設



「ギターサロン ドルチェ」に著名なギタリストを迎え、講習会、演奏会を企画

第1部 「発表会」

■基本コース	1 児玉 千優 (小3)	ロンドン橋	イギリスの歌
	2 土本 和幾 (小4)	おもちゃのチャチャチャ	越部 信義
■中 等 科	3 市村 菜々子 (中1)	小さなロマンス	L.ワルカー
	4 小門 装都子	ギタリストの宝 第6番	L.シュルツ
	5 濱地 洋平	小さなロマンス	L.ワルカー
	6 内館 りつ子	川の流れるように	見岳 章
	7 石井 緑 (大2)	小さなロマンス	L.ワルカー
	8 清水 祥平 (大3)	ワルツ	F.ソル
	9 渡辺 粧子	ラグリマ	F.タルレガ
	10 尾田 裕彦	ラリアーネ祭	L.モッツァーニ
	11 神野 政彦	エチュード 第17番	F.ソル
	12 館坂 麗子	プレリュード 第3番	H.V.ロボス
	13 村山 隆一	落ち葉の精	武井 守成

..... 休 憩

■高 等 科	14 星野 一男・横山 慧	ハバネラ	S.イラディエール
	15 阿部 潮子	グリーンスリーブス	イギリス民謡
	16 斉藤 裕美	ヴェニスの謝肉祭	F.タルレガ
	17 渥美 進一	魔笛の主題による変奏曲	F.ソル
	18 山本 俊英	アランフェス協奏曲 (第2楽章)	J.ロドリーゴ
	19 菊地 加悦子	マーチ	F.ソル
	20 森田 豊	11月のある日	L.ブローウェル
	21 軽部 涼子	クーラント	G.F.ヘンデル

..... 休 憩

22 西岡 樹希 (高1)	大聖堂 第3楽章	A.バリオス
23 門脇 翼 (院修1)	そのあくる日	R.ゲーラ
24 前田 和平 (院修2)	キューバの子守唄	L.ブローウェル
25 川原 創 (院修2)	歌と踊り 第1番	R.ビボー
26 富永 巧	トリーハ	M.トロバ
27 畑野 芳夫	さくらによる主題と変奏	横尾 幸弘
28 野本 哲也	プレリュード 第1番	H.V.ロボス
29 真田 敏幸	エチュード 第8番	H.V.ロボス

第2部 「大同窓会コンサート」

■小林 花

グラン・ソロ OP.14 / E.ソル

■小川 卓朗

早春賦 / 中田 章 (武満徹 編曲)

トリアエラよりクラウンダウン (サーカスのジスモンチ) / R.ディアンズ

■ギターアンサンブル「赤いくつ」 (吉田 久美子、照内 和子、紫波 由利子)

赤いくつ / 本居長世〜ずいずいずっころばし / 童謡 (渋谷忠三 編曲)

エル・チョクロ / A.ビョルド (佐野正隆 編曲)

..... 休憩

■渋谷 環

ハンガリー幻想曲 / J.メルツ

中世組曲 / 藤井敬吾

エチュードNo.3 / A.ピアソラ

アラビア風幻想曲 / F.タルレガ

朱色の塔 / I.アルベニス

■渋谷ギター合奏団「ドルチェ」

火神鳴く<プロローグ〜シーン> / 佐野正隆

マラゲーニャ / E.レクオーナ (渋谷忠三 編曲)

サバの女王 / M.ローラン (佐野正隆 編曲)

■50周年メモリアル合奏団 (「ドルチェ」& OB-OG)

コンドルは飛んでいく / J.ミルチバーグ (渋谷忠三 編曲)

エスパニャ・カーニ / P.マルキーナ (渋谷忠三 編曲)

..... 終演



「大同窓会コンサート」出演者プロフィール



渋谷 環

5歳より父、渋谷忠三にギターの手ほどきを受け、第8回新人賞選考演奏会(現クラシカルギターコンクール)で新人賞を最年少(16歳)で受賞。
1979年、東京でデビューリサイタルの後、スペインへ渡り、ホセ・ルイス・ゴンサレス、ホセ・トマスに師事し更なる研鑽を積む。
1993年、世界的な11弦ギター奏者イヨラン・セルシェルのマスタークラスを受けるなど、数少ない11弦ギター奏者でもある。
一時、手の故障から演奏活動を中断。近年、多少の回復をみたため演奏活動を再開。
札幌で渋谷ギター音楽院を主宰。後進の指導にあたっている。
1981、1987、2001年札幌市民芸術祭大賞を受賞。2010年同奨励賞を受賞。
アルバム「祈りと踊り〜越るギターの至芸〜」、「アランプエス」(現代ギター社)が発売されている。



小林 花

2000年 ギターを始める
2005〜2007年、2010〜2012年「ギターの祭典」に出演
2006〜2007年、2010〜2012年 札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」独奏部門に出演
渋谷忠三、渋谷 環氏に師事



小川 卓朗

2007年 ギターを始める
2010〜2011年「ギターの祭典」に出演
2011年 札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」独奏部門にて奨励賞を受賞
2012年「ギター大好きみんな集まれギターコンペティション」全国大会にて銀賞を受賞
渋谷忠三、渋谷 環氏に師事



ギターアンサンブル「赤いくつ」

- 吉田 久美子
2003年札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」重奏部門にて奨励賞を受賞
2008〜2010年
「ギター大好きみんな集まれギターコンペティション」
北海道地区大会にて金賞を受賞
2009、2011、2012年 札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」重奏部門に出演
木島 正、渋谷 環氏に師事
- 照内 和子
1999、2003、2009、2011、2012年 札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」
重奏部門に出演、2003年には奨励賞を受賞
アンサンブルTutti所属
草ヶ谷 敏夫、渋谷 環氏に師事
- 柴波 由利子
1999、2009、2011、2012年 札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」重奏部門に出演
渋谷忠三、渋谷 環氏に師事



渋谷ギター合奏団「ドルチェ」

1974年 渋谷ギター音楽院の生徒を中心に結成
1982年 第2回ギターアンサンブルフェスティバル(於・東京)に出演
1995〜2012年
札幌市民芸術祭「ギター音楽祭」、北海道ギターフェスティバルに連続出演
2004年 結成30周年「午後のコンサート」を開催
2005年 第17回日本ギター合奏フェスティバル(於・東京)に出演
2006年 第18回日本ギター合奏フェスティバル(於・東京)に出演
2009年 第21回日本ギター合奏フェスティバル(於・東京)に出演

50周年メモリアル合奏団（「ドルチェ」& OB・OG）

レキント1

吉田 久美子
小林 花
小川 卓朗
前田 和平

ブライム

柴波 由利子
真田 敏幸
菊地 加悦子
富永 巧
北野 瑛子
軽部 涼子
川原 創
清水 祥平

バス

皆川 勝美
畑野 芳夫
星野 一男
横山 慧
川合 大義
村山 隆一
渥美 進一
斉藤 裕美
館坂 麗子
阿部 潮子
神野 政彦
尾田 裕彦
前鼻 峻
石井 緑
田原 健太

ギターロン

富山 学

OB・OGブライム

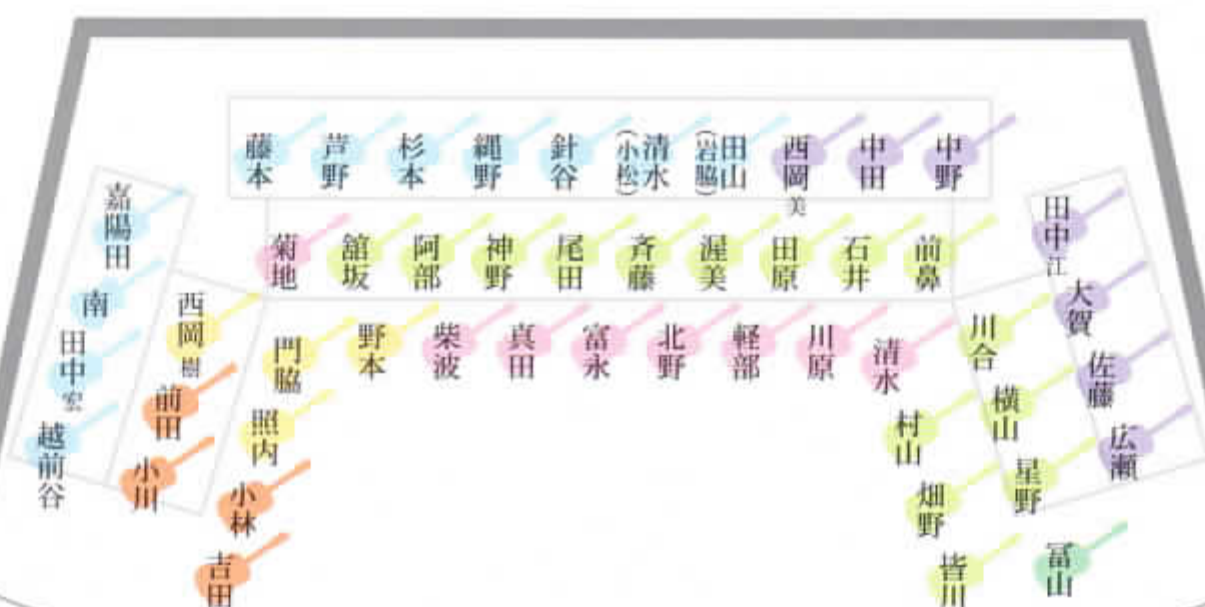
越前谷 元紀
田中 宏
南 丈史
嘉陽田 綾香
藤本 洋祐
芦野 琴美
杉本 武史
縄野 上
針谷 恭子
清水(小松) 寿美子
田山(岩脇) 美佐子

OB・OGバス

広瀬 之彦
佐藤 豪
大賀 友貴
田中 江美子
中野 清彦
中田 真美
西岡 美和子

レキント2

照内 和子
野本 哲也
門脇 翼
西岡 樹希



ステージ配置図



渋谷ギター音楽院

札幌市南区澄川2条3丁目6-53

☎ 011-302-3329

✉ shibuya.guitar@jcom.home.ne.jp

渋谷ギター音楽院

検索